



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 日本ヒューム株式会社

コード番号 5262 URL <http://www.nipponhume.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野村 静夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 石井 孝雅

TEL 03-3433-4111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,639	31.1	1,385	39.1	2,033	55.2	1,498	70.6
25年3月期第2四半期	13,456	2.6	996	145.4	1,309	129.6	877	155.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,704百万円 (88.8%) 25年3月期第2四半期 902百万円 (177.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	56.55	—
25年3月期第2四半期	33.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	42,507	25,440	59.5
25年3月期	40,186	24,032	59.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 25,292百万円 25年3月期 23,887百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	11.00	11.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	12.7	2,100	△2.5	2,800	1.1	2,000	6.6	75.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	29,347,500 株	25年3月期	29,347,500 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,855,937 株	25年3月期	2,853,577 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	26,492,587 株	25年3月期2Q	26,497,178 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益の改善や設備投資に持ち直しの動きが見られ緩やかな回復傾向で推移しました。しかしながら、一方で原材料価格の上昇、新興国経済の成長鈍化等の景気下振れ要因も存在し、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当社関連のコンクリート製品業界においては、需要が前年同期を上回る水準で推移し回復傾向にあります。

このような状況下で当社グループは、2年目となる中期経営計画『All Japan-90』の基本方針である安定的利益と持続的成長の確保に向けて鋭意取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は、前第2四半期連結累計期間と比べ29.6%増加の176億62百万円、売上高は前第2四半期連結累計期間と比べ31.1%増加の176億39百万円となりました。

損益につきましては、売上の増加、業務効率化に努めたことにより、営業利益は前第2四半期連結累計期間と比べ39.1%増加の13億85百万円、持分法による投資利益が増加したことや為替の影響により、経常利益は前第2四半期連結累計期間と比べ55.2%増加の20億33百万円、四半期純利益は前第2四半期連結累計期間と比べ70.6%増加の14億98百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①コンクリート製品事業

当第2四半期連結累計期間におけるコンクリート製品事業の受注高は、前第2四半期連結累計期間と比べ21.1%増加の115億72百万円、売上高は、主力のパイル製品及びヒューム管の売上が増加したこと等により、前第2四半期連結累計期間と比べ33.8%増加の116億91百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第2四半期連結累計期間と比べ98.3%増加の7億93百万円となりました。

総売上高構成比は66.3%であります。

②工事事業

当第2四半期連結累計期間における工事事業の受注高は、前第2四半期連結累計期間と比べ51.6%増加の59億71百万円、売上高は、杭打ち工事が増加したことにより、前第2四半期連結累計期間と比べ32.2%増加の51億59百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第2四半期連結累計期間と比べ12.3%増加の3億55百万円となりました。

総売上高構成比は29.3%であります。

③不動産開発事業

当第2四半期連結累計期間における不動産開発事業の売上高は、賃貸用不動産収入をおおむね前年同期並みに確保したことにより、前第2四半期連結累計期間と比べ0.3%増加の5億73百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第2四半期連結累計期間と比べ17.0%減少の2億5百万円となりました。

総売上高構成比は3.2%であります。

④その他

当第2四半期連結累計期間におけるその他の受注高は、前第2四半期連結累計期間と比べ9.6%減少の1億18百万円、売上高は、下水道関連工事用機材レンタル料収入が減少したこと等により、前第2四半期連結累計期間と比べ11.5%減少の2億15百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第2四半期連結累計期間と比べ3.8%減少の31百万円となりました。

総売上高構成比は1.2%であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ23億21百万円増加し、425億7百万円となりました。これは、流動資産において現金及び預金が20億56百万円増加したこと等によるものであります。

また、負債の部は前連結会計年度末と比べ9億13百万円増加し、170億67百万円となりました。これは、流動負債において支払手形及び買掛金が6億48百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比べ14億7百万円増加し、254億40百万円となりました。これは、利益剰余金が12億2百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」といい、現金及び預金から預入期間が3ヶ月を超える定期預金を控除したものをいう。）は、前連結会計年度末と比べ20億55百万円増加の84億15百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により得られた資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ16億71百万円増加の23億93百万円となりました。その主な内訳は、税金等調整前四半期純利益の計上に伴う収入20億69百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により使用された資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ7百万円減少の44百万円となりました。その主な内訳は、投資その他の資産の減少による収入60百万円、固定資産の取得による支出1億8百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により使用された資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ22百万円増加の2億90百万円となりました。その主な内訳は、配当金の支払いによる支出2億94百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想については、前半期の実績を加味して見直しを行った結果、平成25年8月9日に公表した通期連結業績予想を上回る見込みとなりましたので、下記のとおり修正いたします。

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	34,000	2,050	2,650	1,800	67.94
今回発表予想(B)	34,500	2,100	2,800	2,000	75.49
増減額(B-A)	500	50	150	200	—
増減率(%)	1.5	2.4	5.7	11.1	—
前期実績 (平成25年3月期)	30,616	2,154	2,768	1,876	70.81

なお、個別の通期業績予想については見直しを行いましたが、平成25年5月14日に公表した業績予想に変更はありません。

※業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,410,538	8,467,400
受取手形及び売掛金	12,741,776	11,840,158
商品及び製品	1,726,402	1,791,479
原材料及び貯蔵品	462,429	490,733
その他	736,337	1,067,526
貸倒引当金	△14,602	△12,498
流動資産合計	22,062,880	23,644,800
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,268,591	3,200,866
土地	3,607,780	3,623,749
その他(純額)	744,015	692,319
有形固定資産合計	7,620,386	7,516,935
無形固定資産		
	93,916	81,312
投資その他の資産		
投資有価証券	9,829,344	10,753,698
その他	783,620	713,780
貸倒引当金	△203,712	△203,047
投資その他の資産合計	10,409,252	11,264,432
固定資産合計	18,123,555	18,862,680
資産合計	40,186,436	42,507,480
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,989,696	9,637,951
短期借入金	1,480,387	1,607,762
未払法人税等	607,310	536,625
賞与引当金	165,163	168,809
その他	1,371,282	1,366,573
流動負債合計	12,613,839	13,317,721
固定負債		
退職給付引当金	1,708,030	1,720,195
役員退職慰労引当金	116,587	57,697
環境対策引当金	24,797	22,918
その他	1,690,521	1,948,674
固定負債合計	3,539,937	3,749,485
負債合計	16,153,777	17,067,207

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251,400	5,251,400
資本剰余金	4,749,229	4,749,738
利益剰余金	13,082,476	14,285,192
自己株式	△713,146	△715,168
株主資本合計	22,369,960	23,571,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	867,767	1,350,801
為替換算調整勘定	650,017	370,046
その他の包括利益累計額合計	1,517,785	1,720,848
少数株主持分	144,912	148,262
純資産合計	24,032,658	25,440,273
負債純資産合計	40,186,436	42,507,480

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	13,456,361	17,639,487
売上原価	10,751,473	14,422,614
売上総利益	2,704,888	3,216,872
販売費及び一般管理費	1,708,249	1,831,018
営業利益	996,638	1,385,854
営業外収益		
受取利息	340	499
受取配当金	48,458	50,217
持分法による投資利益	215,730	250,013
為替差益	2,460	317,261
その他	93,211	73,027
営業外収益合計	360,201	691,019
営業外費用		
支払利息	14,864	17,096
その他	32,016	26,575
営業外費用合計	46,880	43,671
経常利益	1,309,959	2,033,202
特別利益		
固定資産売却益	—	350
受取保険金	—	35,136
その他	—	1,269
特別利益合計	—	36,757
特別損失		
固定資産除却損	2,646	770
その他	400	—
特別損失合計	3,046	770
税金等調整前四半期純利益	1,306,913	2,069,189
法人税、住民税及び事業税	448,069	570,363
法人税等調整額	△28,061	△2,568
法人税等合計	420,007	567,794
少数株主損益調整前四半期純利益	886,905	1,501,394
少数株主利益	8,998	3,349
四半期純利益	877,906	1,498,044

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	886,905	1,501,394
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,691	474,019
為替換算調整勘定	△21,312	△279,972
持分法適用会社に対する持分相当額	66,992	9,015
その他の包括利益合計	15,988	203,062
四半期包括利益	902,893	1,704,456
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	893,894	1,701,106
少数株主に係る四半期包括利益	8,998	3,349

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,306,913	2,069,189
減価償却費	230,339	212,770
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,838	△2,769
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,864	3,646
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	21,532	12,164
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13,400	△58,890
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	166	△9,467
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,879
受取利息及び受取配当金	△48,799	△50,717
支払利息	14,864	17,096
為替差損益 (△は益)	△28,690	△228,530
持分法による投資損益 (△は益)	△215,730	△250,013
固定資産売却損益 (△は益)	—	△350
固定資産除却損	2,646	770
受取保険金	—	△35,136
売上債権の増減額 (△は増加)	857,294	969,269
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△247,651	△65,554
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	104,847	△281,941
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,005,598	625,765
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△7,138	△13,152
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	36,849	△34,768
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△1,036	17,528
その他	△28,925	△118
小計	977,511	2,894,912
利息及び配当金の受取額	130,039	125,117
利息の支払額	△14,832	△19,291
保険金の受取額	—	35,136
法人税等の支払額	△370,209	△642,031
営業活動によるキャッシュ・フロー	722,509	2,393,842
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△809	△1,183
固定資産の取得による支出	△107,406	△108,577
固定資産の売却による収入	2,500	4,990
固定資産の除却による支出	—	△770
投資有価証券の売却による収入	—	1,022
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	53,645	60,100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,070	△44,417
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	14,617	5,866
自己株式の取得による支出	△673	△2,347
自己株式の売却による収入	—	833
配当金の支払額	△281,511	△294,905
財務活動によるキャッシュ・フロー	△267,567	△290,552
現金及び現金同等物に係る換算差額	△769	△3,194
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	402,101	2,055,678
現金及び現金同等物の期首残高	4,931,781	6,359,565
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,333,883	8,415,244

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンクリー ト製品事業	工事業業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,737,239	3,904,332	571,431	13,213,003	243,358	13,456,361	—	13,456,361
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,803	—	14,490	20,294	287	20,581	△20,581	—
計	8,743,043	3,904,332	585,921	13,233,297	243,645	13,476,942	△20,581	13,456,361
セグメント利益	400,239	316,453	247,679	964,372	32,265	996,638	—	996,638

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンクリー ト製品事業	工事業業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	11,691,026	5,159,949	573,213	17,424,190	215,297	17,639,487	—	17,639,487
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,163	—	14,855	24,018	3,205	27,224	△27,224	—
計	11,700,190	5,159,949	588,068	17,448,209	218,503	17,666,712	△27,224	17,639,487
セグメント利益	793,829	355,438	205,539	1,354,808	31,046	1,385,854	—	1,385,854

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。